

南洋労働同盟本部

七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

吾人等は、南洋労働同盟本部の組織を完成し、持て今後の運動に就て慎重にかつ圓滿に解決すべく、茲に本年ゼネバに開かれたる、第六回南洋労働同盟本部の労働代表者となり、先進諸國の各代表を向に廻し、奮勵絶叶、よく其の重任を果し、歸路を利用して英米佛を訪問し、經濟、労働、國情等を詳かに視察して去月二十六日、横濱埠頭に東京驛頭に數萬に及ぶ労働者の萬歳聲裡に歸朝したる、我が日本労働總同盟會長鈴木文治氏の出席を仰ぎ、茲に南洋労働同盟本部報告大演說會を開催する事に決し、其會場を決定すべく吾人は、幹部會を開き代表者選り本月十四日、新居濱町の大江座主に事情を披瀝して一日の同劇場借入れを懇望致しました、然るに何ぞや其返答は「駄目です私の都合がい悪から借す事が出来ぬ」の一言の下に拒絶されたのであります、

新居濱町民並ニ労働者諸君に訴ふ

其後數回に渡つて、労働者の組織向上は社會を進歩させ、労働者の生活條件の向上は其土地其町の繁榮を助くる者である事を説明し、日本の健全なる發達の爲に、少共も新居濱町將來の發展の爲に、一日間が不可なら、晝でも夜でも、數時間それでも劇場のあいてる時でよいから借受たいと、辞を低くして交渉を續けしに、返答は依然として變りなく、

「都合が悪いから駄目だ俺の劇場を俺が借さぬと拒絶のに御前等に何度も掛合を受ける必要はない」の無血、冷酷、慘忍なる言であつたのであります、

茲に於てか吾人等交渉員も憤慨し座主に向つて、我々は個人の利慾で此劇場を借受けに來てゐる者で